



2023年10月31日

各位

会社名 日進工具株式会社
代表者名 代表取締役社長 後藤 弘治
(コード番号: 6157 東証プライム)
問合せ先 取締役経営企画室長兼管理部長 戸田 寛
(TEL. 03-6423-1135)

業績予想の修正及び第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2023年5月12日に公表した第2四半期(累計)業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,870	百万円 1,820	百万円 1,830	百万円 1,220	円 銭 48.88
今回修正予想(B)	9,000	1,600	1,610	1,100	44.08
増減額(B-A)	△870	△220	△220	△120	
増減率(%)	△8.8	△12.1	△12.0	△9.8	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	9,656	2,108	2,131	1,475	59.16

(2) 2024年3月期通期個別業績予想数値の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,540	百万円 1,690	百万円 1,180	円 銭 47.28
今回修正予想(B)	7,810	1,460	1,060	42.48
増減額(B-A)	△730	△230	△120	
増減率(%)	△8.5	△13.6	△10.2	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	8,231	1,844	1,331	53.40

2. 2024年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績との差異
 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,970	百万円 930	百万円 930	百万円 600	円 銭 24.04
実績値(B)	4,416	751	769	507	20.34
増減額(B-A)	△553	△178	△160	△92	
増減率(%)	△11.1	△19.1	△17.3	△15.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	4,768	960	955	620	24.88

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,330	百万円 930	百万円 650	円 銭 26.04
実績値(B)	3,875	745	540	21.67
増減額(B-A)	△454	△184	△109	
増減率(%)	△10.5	△19.8	△16.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	4,051	888	632	25.36

3. 修正及び差異の理由

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ製品の主要需要先である自動車関連では、生産が徐々に持ち直したものの、金型向けを中心とした工具需要は当初の想定ほど戻りませんでした。半導体や電子部品・デバイス関連では、需要減退や在庫調整が見られ、全体的に低調な動きとなりました。加えて、中国経済減速により中華圏向けの売上が落ち込み、当社グループの第2四半期における業績は減収減益となりました。

下期にかけても世界的に景気後退がささやかれ、特に中国市況の悪化が懸念されます。第3四半期以降も当社グループ製品の需要先の状況は大きく好転しないと見込まれ、工具需要は引き続き低調に推移すると予想されます。したがって、通期業績予想につきましては、前回発表予想を下回るものと判断いたしました。

個別業績予想に関しましても、上記と同様の理由によるものであります。

なお、1株当たり12.5円とした期末配当予想についての修正はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上